

植物の基本の水やりについて

12～3月・・・1～3週間に1度くらい

*できるだけ暖かい日の日中（9時～15時ごろ）が良い。

*地植えのものは、2～3年目からは、ほとんど必要ないです。

4～6月・・・およそ1～5日に1度

新芽が一斉に動き出しますので水をほしがります。

土の表面の乾きを確認して乾いていたなら、たっぷりと与えてください。

7～9月・・・できれば1日に2回（朝・夕）

暑さの為、水分の蒸発もかなり激しい時期です。

できれば1日に2回（朝、夕）の水やりを行うと、特に下草などはみずみずしく育ちます。

*ただし、タイム等のハーブ類は、気温30度以上の日中に水分が多すぎると蒸れて弱ります。高温多湿に弱いです。

10、11月・・・およそ3～5日に1度

気温も下がり、植物の生長もおだやかになってきますので、

あまり気にしなくても大丈夫ですが、2～3週間ほど、雨が降らなかったりしたときは、水分不足の場合もあります。

涼しくなり、忘れがちになってしまいますので気を付けます。

◎ 上記の通りに与えなくても・・・

今回、植栽した植物の大半は枯れてしまうことは余程ありません。

水やりしていただく事で、植物もより“きれい”で元気に育ちます。

季節の変化を感じながら、楽しんでいただければ幸いです。

与える頻度は、目安とし、植物や土の状態がつかめてきたら、やりやすい様に工夫して与えてください。

（常にジメジメも良くないので、土の表面が乾いたら、たっぷり与える。）

植物の葉が垂れていたら、土が乾いているのを確認してから、たっぷり水を与えてください。



深 緑 庭 園
Sinryoku